

学校と保護者、地域を結ぶ



サ ル ビ ア

～地域の皆様に支えられ、教育活動が進んでいく～ 伊勢崎市立赤堀東小学校 令和6年7月10日 第34号

まるか食品様よりご寄付いただきました

ペヤングでおなじみのまるか食品さんから、「ペヤングソースやきそば超大盛」を寄付していただきました。伊勢崎市内の小学生全員に一つずつです。

夏休みは、学校給食が提供されないこともあり、まるか食品の丸橋社長からは「地元を元気にするために、とにかく何か役に立ちたい」「未来を支える子どもたちのために力になりたい」との熱い思いとともに、品物を預かりました。

子どもたちのことをいつも考えてくださる地域の方の存在を思いながら、ありがたく頂戴したいと思います。

なお、本校では12日(金)にお配りいたします。よろしくお願いいたします。



P-room(ピールーム)について

前述のまるか食品さんについては、現在伊勢崎市が全小中学校を対象として取り組んでいる『P-room (ピールーム)』に出資いただくなど、大変ご協力をいただいております。

P-roomは、不登校傾向の児童等が気持ちを穏やかにもちながら、学校で静かに過ごすことができるための場です。

本校のP-roomは、パソコン室の一角にスペースを用意し、準備を行っています。グループで話ができるテーブル、座ってゆっくり読書等に使用できるボックスベンチ、隣の友だちが気にならない個別ブースの学習机、疲れたときにはリラックスして体を休めることができるリクライニングの椅子、心が癒やされゆったりと世話や観賞ができるようにとの意味での観葉植物、学習以外でも友だちと無理なく人間関係を結ぶための玩具などを買い揃えているところです。

保護者の方にも、寄り添って一緒に利用いただくこともできるよう、椅子の数やスペースも余裕をもって配置しています。

こうしてP-roomという新しい場が伊勢崎市の小学校に生まれるわけですが、単に場を確保したというだけでなく、我々学校職員が不登校対策に対する考え方の幅をさらに広げ、より柔軟な対応をしていけるように、努力してまいりたいと思います。

